

生産者のみなさまの"想い"を海の向こうへ

"Japan Brand Speciality Store"として世界へ



# PPIC

Pan Pacific International Club

*Shall we go!*



世界のお客様が日本産品を待っています。

# PPICについて

(Pan Pacific International Club)

**PPIC** (Pan Pacific International Club)とは、  
PPIHグループの海外店舗へ輸出を希望する生産者さまで構成する会員制組織です。

**PPIC**に入会いただくことで、海外店舗への出荷にむけた商談に参加でき、  
継続的・安定的な商品出荷が可能になります。  
その他、PPIHグループのPOSデータを活用した海外のマーケット情報をご提供しますので、  
作付計画や製造計画にお役立ていただけます。

## PPIC 3大憲章

1. PPICは日本国内の生産者に寄り添い、  
生産者の商品と想いを世界中の顧客に届けます
2. PPICは日本産品を通じて、  
世界中の顧客に買い物の楽しさと感動を届けます
3. PPICは日本産品の販売拡大と普及活動に貢献し、  
生産者へ安寧を届けます

### ■ PPICの構造





## ■ ごあいさつ

# 日本食品は、 世界トップクラスの品質であり、 まさにオンリーワンの存在。

現在、PPIHグループの海外事業における商品責任者という立場の私は、シンガポールに居点を構え、ASEANを主体に、米国を含む環太平洋エリア店舗の商品戦略全般を担っております。

もともと私は、PPIHグループで、食品を中心とした商品試作や店舗運営に長きにわたり関わってまいりましたが、そんな私が、自信を持って断言できることがあります。

**それは「日本の食品は、世界でもトップクラスの品質を誇り、まさにオンリーワンの存在だ」ということです。**

私どもPPIHグループは、2017年にASEAN(シンガポール)へ初進出いたしました。以降、3年弱ですでに3か国13店舗を展開する実績を有しており、今後も新規出店国が4か国・出店数では11店舗の出店が確定しております。

ちなみに、これだけ短期間での出店が可能なのは、海外における“日本産品への圧倒的な支持”があるからにほかなりません。そうしたことから、おかげさまで当社の海外事業は大変好調であり、出店国のデベロッパー様などから新規物件の紹介と出店要請等が引きも切らないような状況で、海外出店事業はきわめて順調に拡大しております。

一方、日本国内に目を転じますれば、わが国の一次産業

においては「担い手不足」や「従事者の高齢化」「耕作放棄地の増加」など、幾多の課題が指摘されます。

これら課題の要因は、様々あろうかと存じますが、その大きなものの一つとして、「安定出荷先の確保」や「市場・天候に左右される出荷価格」があると、私は強く感じており、そうしたことから、私どもが主宰するPPICにご入会いただくことが、課題解決の一助になると、私は確信いたしております。

すなわち、PPICにご入会いただくことで、生産者の皆さまと、小売業である私どもPPIHグループが直接繋がることになり、出荷先や出荷価格の安定化を図ることができます。生産者の皆さまが丹精こめて作った商品を、私どもが責任を持って、確実に海外店舗で販売いたします。

いずれにいたしましても、私どもPPIHグループは、海外での事業推進の歩みを、さらに速度アップして突き進んでまいります。

生産者の皆さまにおかれましては、どうか私どもの“パートナー”として、輸出拡大にご協力いただきますれば、これに勝る喜びはありません。

ともに手を携え、わが国が誇るべき素晴らしい日本産品を、自信をもって世界へ届けて行こうではありませんか！

## 松元 和博

株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス  
CMO(Global)兼アジアカンパニーバイスプレジデント  
常務執行役員(取締役)



## ■ 海外事業のコンセプト



### ジャパブランド・スペシャリティストア

PPIHグループの海外店舗は、「ジャパブランド・スペシャリティストア」として“MADE IN JAPAN”“MADE BY JAPAN”“PRODUCED BY JAPAN”に徹底的にこだわった店づくりをしています。

日本のドン・キホーテは世界中の商品を日本に集め、お客様にご支持いただいておりますが、海外のDONDON DONKIでは日本の商品を集め、世界中の店舗へお届けしています。

海外では、日本の食・日本の商品・JAPANブランドに対する信頼・需要が非常に大きく、日本製品の国際競争力は非常に高いことが明確であり、日本製品の海外輸出は大きなポテンシャルを秘めています。

PPIHグループは商品ラインナップへのこだわり以外に、流通インフラの改革にも着手しており、当社がディストリビューターとなり、直接的貿易を積極的に進めることで、お客様にお求めいただきやすい価格での提供にこだわっています。

そのほか商品の魅力を最大限伝えるため、ドン・キホーテならではのPOP演出も駆使しており、日本製品のおいしさ・食べ方提案などもしっかり行っています。

# DONDON: DONKI



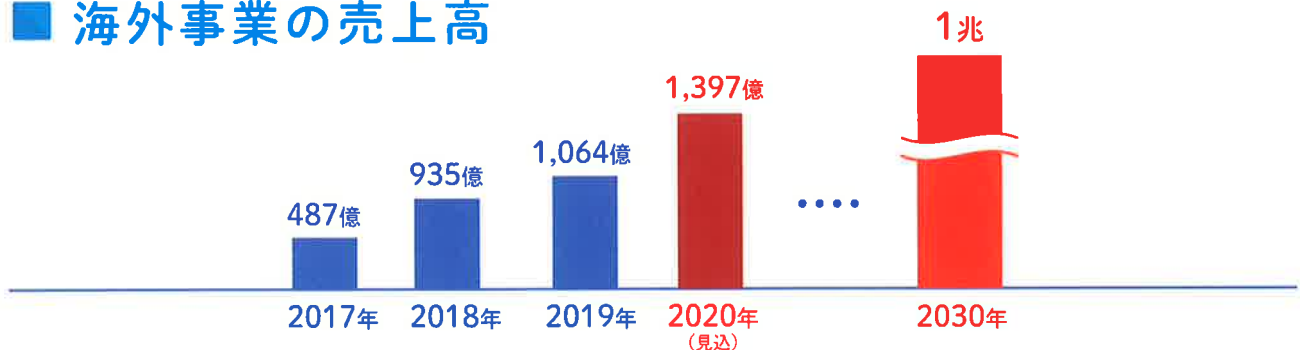
## ■ 環太平洋店舗網



シンガポール 7店舗 出店確定数 +1店舗	タイ 2店舗	香港 4店舗 出店確定数 +3店舗	台湾 出店確定数 +2店舗
マレーシア 出店確定数 +3店舗	マカオ 出店確定数 +1店舗	グアム 出店確定数 +1店舗	アメリカ 38店舗
			日本 579店舗

2020年10月23日現在

## ■ 海外事業の売上高



## ■ 中長期経営計画における海外事業の目標

顧客理解を深め、顧客最優先主義を徹底することによる企業価値向上

営業戦略	国内: 盤石な2兆円体制を	海外: 大望の1兆円体制へ
	<p>オンリーワンリーダーとしての収益力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ポートフォリオ経営・シナジーの最大化</li> <li>▶ GMS事業の復活と収益改革</li> <li>▶ デジタル戦略推進</li> <li>▶ 金融事業の拡大と収益化</li> <li>▶ 競争力を高めるコスト構造最適化</li> </ul>	<p>ジャパブランド・スペシャリティストア構築と拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ジャパブランド中心の新業態創造と確立</li> <li>▶ 食のSPA化推進</li> <li>▶ アジア地域における事業拡大</li> <li>▶ 北米地域は基盤づくりと新業態創造</li> <li>▶ グローバルシェアードサービス体制構築</li> </ul>

## ■ 入会メリット



## ■ 会員メニュー

### 提供メニュー

- ・商談の設定
- ・取引問屋の紹介
- ・当社との直接取引契約
- ・PPHグループ店舗情報の発信

※同会への入会は、弊社との取引を確約するものではありません

## ■ 入会対象者

生鮮食品に携わる  
事業者及び団体の  
みなさま

※弊社との過去の取引実績は問いません

入会費用

無料

## ■ 入会方法



こちらから  
入会申込を  
してください

- STEP 1 入会フォームから入会申込をしてください。
- STEP 2 事務局よりメールが届きますので、入会審査に必要な書類をご送付ください。  
【必要書類】会社案内・商品情報・印鑑証明・登記簿謄本(個人事業主の場合は住民票)
- STEP 3 入会審査 ※10日前後時間を要します。
- STEP 4 後日、事務局より入会登録完了通知をメールでご連絡いたします。

## ■ 入会から輸出までの流れ





## ■ 連携協定など自治体との取り組み



PPIHグループは日本産品の開拓強化にあたり、自治体との取り組みを積極的に推進しています。その取り組みの一環として各自治体との連携協定も進めており、2020年9月には愛媛県とPPIHグループとして初めての包括連携協定を締結し、また翌10月には鹿児島県と熊本県との連携協定を締結いたしました。自治体との連携協定を締結していくことで、各県の生産者さまとのマッチングの機会を増やすとともに、官民一体となり生産者さまの輸出事業をフォローできる体制を整えてまいります。

世界のお客様が  
日本産品を待っています



## ■ お問い合わせ先

PPIC事務局  
〒190-0012  
東京都立川市曙町2-18-18ドン・キホーテ立川社屋7階  
Mail [ppic-info@ppih.co.jp](mailto:ppic-info@ppih.co.jp)  
URL <https://www.ppihgroup.com/ppic/>





株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス

〒153-0042 東京都目黒区青葉台2-19-10

TEL. 03-5725-7532 FAX. 03-5725-7322

<https://ppih.co.jp>